科目名	総合実習	学年	類型・コース	単位数
		3年	総合選択 D2・農業(生物と環境)	3単位
学習の目標	農業各分野に関する総合的な技術を習得する。農業の経営と管理について理解する。農業の改善を図る実践的な能力と態度を習得する。			
教科書副教材	主たる教材：実教出版 畜産 ・ 実教出版 野菜 ・ 実教出版 草花・実教出版 作物			
評価	評価法	実習に前向きに意欲を持って熱心に取り組んでいるか。学んだ知識・技術が身についているか。実習ノートなどの提出物の内容が充実しており、提出期限を守って出せているか。さらに改善方法などを自分で考え提案できているか。		
	評価観点の趣旨	a	知識・技術	授業や実習にて得た知識を正しく理解し実技にて生かしている。試験や大会などの結果を残せている。実習ノートの内容をしっかりと理解して記入できている。
		b	思考・判断・表現	実習中の取り組みなどで、すべきことを理解して状況判断ができ、適切な行動ができる。ノートの記入が適切である。
		c	主体的に学習に取り組む態度	真摯な態度で実習に向きあっている。提出物を期限までに提出できる。自分の課題や問題点に向き合い取り組んでいる。
上に示す観点に基づいて、各観点で評価し、学期末に観点別学習状況の評価（A、B、Cの3段階）および評点（1～10の10段階）にまとめます。学年末には観点別学習状況の評価（A、B、Cの3段階）および評点（1～5の5段階）にまとめます。				

期	月	時数	学習内容	評価方法		
				a	b	c
1 学期	4月	7	生物コース：産卵鶏・肉牛の飼養管理、水稲栽培実習 鶏の解体 加工棟の管理、環境コース：野菜・草花・茶樹の管理・販売実習	実習での様子・農クの試験・大会検定・発表内容等	実習での様子・発表内容等	実習態度・服装・発表内容等
	5月	9	生物コース：産卵鶏・肉牛の飼養管理、水稲栽培実習 鶏の解体 加工棟の管理、環境コース：野菜・草花の管理実習、茶樹の管理実習 農業クラブ意見発表会			
	6月	9	生物コース：産卵鶏・肉牛の飼養管理、水稲栽培実習 鶏の解体 加工棟の管理、環境コース：野菜・草花の管理実習、茶樹の管理実習			
	7月	6	生物コース：産卵鶏・肉牛の飼養管理、水稲栽培実習 鶏の解体 加工棟の管理、環境コース：野菜・草花の管理実習、茶樹の管理実習 農業クラブ：農業鑑定競技会			
夏休み		17	生物コース：産卵鶏・肉牛の飼養管理 鶏卵の販売実習 鶏の解体実習 環境コース：野菜・草花・茶樹の管理・販売実習			
2 学期	9月	9	生物コース：産卵鶏・肉牛の飼養管理、水稲収穫実習 鶏の解体 加工棟の管理、環境コース：野菜・草花の管理・茶樹の管理・葉ボタンの栽培・販売実習	検定・発表内容等	実習での様子・発表内容・ノートの内容等	実習態度・服装・発表内容・ノート提出等
	10月	9	生物コース：産卵鶏・肉牛の飼養管理、鶏の解体 加工棟の管理、環境コース：野菜・草花の管理・茶樹の管理・葉ボタンの栽培・販売実習			
	11月	9	生物コース：産卵鶏・肉牛の飼養管理、鶏の解体 加工棟の管理、環境コース：野菜・草花の管理・葉ボタンの栽培・造園技術の習得・販売実習			
	12月	6	生物コース：産卵鶏・肉牛の飼養管理、鶏肉の加工品（ローストチキン）の販売、環境コース：野菜・草花の管理・葉ボタンの栽培・造園技術の習得・販売実習			
冬休み		6	生物コース：産卵鶏・肉牛の飼養管理、鶏肉の加工品の販売、環境コース：野菜・草花の管理実習・販売実習			
3 学期	1月	6	生物コース：産卵鶏・肉牛の飼養管理、鶏の解体 加工棟の管理、環境コース：野菜・草花の管理・造園技術の習得・販売実習	大会・検定・発表	ノートの内容等	実習態度・服装・発表内容・ノート提出等
	2月					
	3月					

担当者からのメッセージ（学習方法など）

実習は農業科目の集大成です。学んだことを生かしてしっかりと取り組んでください。